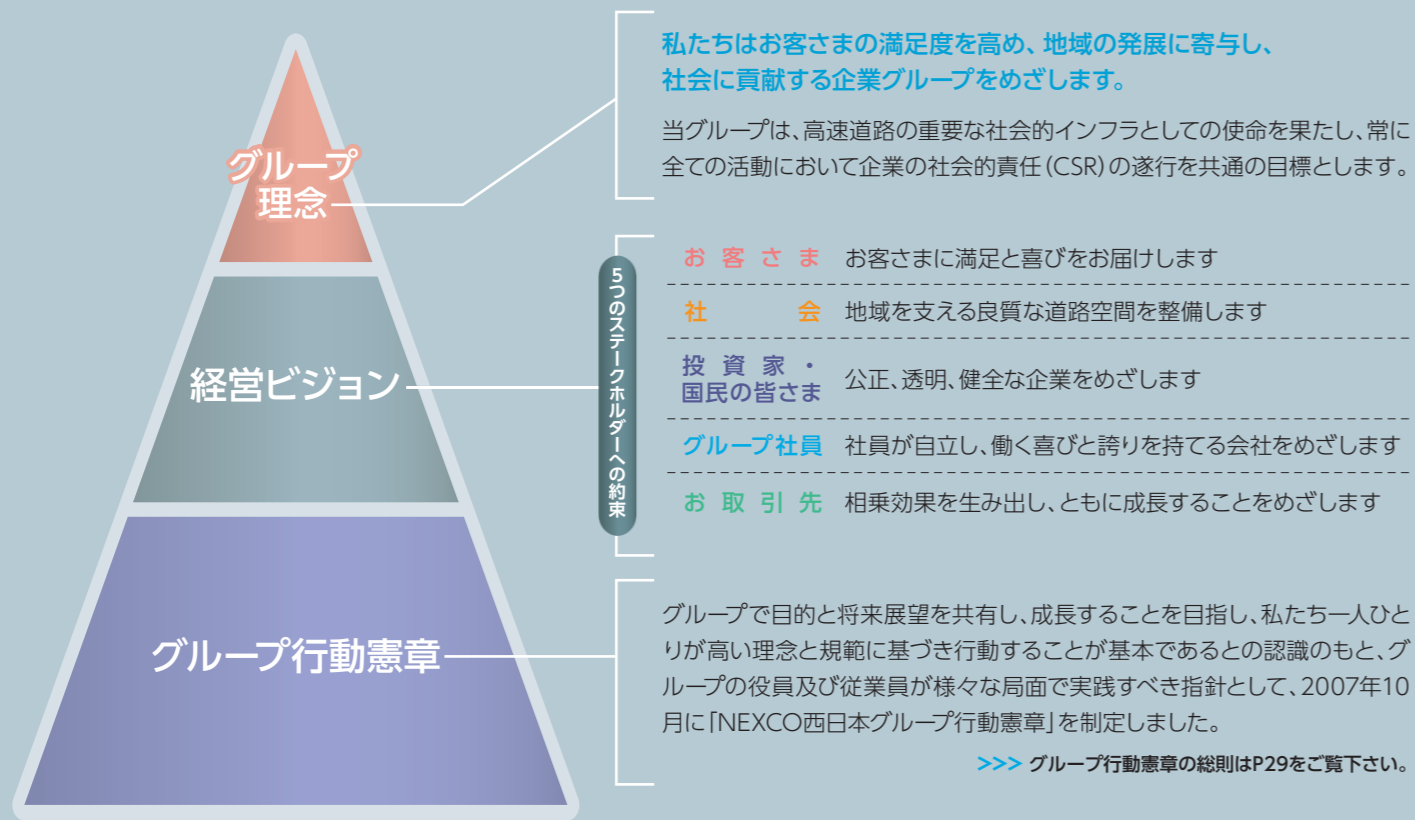


NEXCO西日本グループのCSR



NEXCO西日本グループは、これまで「人・地域・未来をつなぐ」というCSRテーマのもと、「安全・安心、サービスでつなぐ」「地域社会の活力をつなぐ」「人と社会・世界をつなぐ」「子どもたちに未来をつなぐ」でCSR活動に取り組んできましたが、2011年度を初年度とする中期経営計画2015(2011-2015)を機に定められた、グループ理念を具体的に表すスローガンでこれらを複合的に表現することにしました。

スローガン みち、ひと…未来へ。

安全・安心・快適な高速道路が結ぶ、人と人、地域と地域。

夢ひろがるアイデアと、心のこもったサービスで新しい出会いや喜びを生み出します。

NEXCO西日本は、100年先の未来に向け技術の革新と新たな価値の創造に挑み続けます。

ステークホルダーを起点としたCSRマネジメント

私たちはCSRを推進・発展させていくためには、ステークホルダーとの対話が重要だと考えています。「情報を提供する」というような一方通行の流れではなく、「考え方を共有する」という行動様式へと転換し、双方向のコミュニケーションを促進させることによって信頼関係づくりを目指します。

ステークホルダーは、お客さま、投資家・国民の皆さま、社会、グループ社員、お取引先の5つであり、その期待(ニーズ)

を的確に把握し、事業活動のプロセスにフィードバックします。このようにステークホルダーからの期待に応えていくことが、社会の持続的な発展につながり、ひいてはNEXCO西日本グループの企業価値、社員のモチベーション向上にもつながり、成長が実現できるという良い循環を生み出すものと考えています。



CSRに対する考え方

高速道路の重要な社会的インフラとしての使命を果たし、人と地域、地域と社会を“つなぐ”ことで産業・経済の発展と国民の生活向上に貢献し、さらに、ノウハウや資源を生かして社会の課題解決に取り組み、社会を持続的な発展へと“つなぐ”媒体となること、これが国民の皆さまから高速道路を預かる企業と

して、私たちの存在意義であり社会的責任と考えます。そのために、CSR活動方針に基づく双方向コミュニケーションと改善活動を推進します。これにより、すべてのステークホルダーへの約束を果たすことで、皆さまに信頼される企業を目指します。

NEXCO西日本グループのCSR活動方針

- 1 経営の透明性を確保し説明責任を果たすとともに、ステークホルダーとの対話と交流を促進します。
- 2 ステークホルダーの期待を事業活動のプロセスに組み込み、本業で企業としての責任を果たします。
- 3 これまで培ったノウハウや資源を生かして、社会が抱える課題解決に取り組み、事業の創造と、社会の持続的な発展に貢献します。